

名 譽 会 員 追 悼



故 名譽会員 伊木 常世 君

弔 辞

伊木常世氏は、平成6年1月18日心不全のためご逝去されました。享年88才でした。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

氏は昭和3年東京帝国大学冶金学科を卒業、呉海軍工廠製鋼部勤務後、終戦時までドイツに武官として駐在されました。帰国後、東都製鋼(株)一現トピー工業一に入社され、取締役、常務取締役技師長を経て、昭和40年5月まで代表取締役専務を歴任し、同社の技術面の最高責任者として、生産技術の開発、高品質製品の供給あるいは設備の近代化の推進など、同社の基礎を確立されました。

その間、本会にあっては、昭和29年以降副会長、理事監事の要職を数次に亘り歴任し、特に昭和38年から実施された“協会事業の拡大強化”では、計画の当初から企画委員長としてその具体策を策定し、本会今日の隆盛の基礎を築かれました。さらに昭和46年1月から61年4月まで共同研究会幹事長としてその発展に努められました。

氏は卓越した識見、豊富な知識ならびに指導力をもって常に協会活動の先頭に立ち、運営に尽力された功績は多大であります。氏のこれらの業績に対し本会から協会事業功労賞、製鉄事業功労賞が贈られており、また昭和51年5月には勲3等瑞宝賞を授与されています。

平成6年4月1日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

会 長 佐野 信雄